



Kawasaki Robot e-News はカワサキロボットのお客様に有益な情報やホットな話題を提供する隔月の電子情報誌です。

新年のご挨拶



皆様 明けましておめでとうございます。
新しい年が皆様にとって良い年になりますようお祈り申し上げます。

世界の経済はいささか心配な状況ですが、ロボットの需要は堅調に推移しています。何がこれを支えているのかを考えますと、やはり1つの大きな要因は世界的な人口高齢化の進捗ではないかと思えます。中国でもアジアの多くの国でも、安い労働力に頼った生産から、自動化、ロボット化へと向かっていく動きが強くなりつつあります。

カワサキではこうした世の中の動きに対応し、様々なユーザー様のニーズに的確に応えられるような新しいロボットやロボットシステムの開発を、今後も続けていきたいと考えています。

今年も皆様と一緒に仕事をさせていただきたいと思えます。どうかよろしくお願ひいたします。

2011 国際ロボット展報告

2011 国際ロボット展が昨年11月9日～12日に東京ビックサイトで開催されました。この展示会は隔年で開催され、今年は過去最大規模での開催となり、来場者も10万人を超える結果となりました。

カワサキブースにも多数ご来場いただきましてありがとうございました。

当社は「ターゲット顧客層に対しシステムソリューションを訴求することで販売増加に資する」などの基本方針の下、7つのデモの展示を行いました。特に近年、各社が精力的に開発を行っているパラレルリンクロボットを使用した「高速ピッキングシステム」や、新開発の3次元画像センサLSC（レーザスリットスキャンカメラ）を使用したパレタイズ/デパレタイズデモ、オフライン教示が可能なKCONGを使用したミリングロボット等は大きな注目を集めていました。

またカワサキブースには大学関係者から海外メーカーの方々までいろいろなお客様に来場頂きました。本展示会にて当社ロボットの高性能及びシステム提案力などをアピールできたものと感じております。



名古屋ロボットセンター第2工場

カワサキロボットの中日本サービスの拠点として名古屋市長久手町にサービスセンターを開設したのが今から22年前になります。お陰様で大手自動車関連のお客様を中心に、納入台数と共に取引先お客様も増えてきました。近年、経済活動が停滞し新しい設備投資が手控えられる中、既存設備のメンテナンスが重要視されるようになり、ロボットの整備・オーバーホール・改造のニーズが高まった事から、昨年10月に従来のセンターから徒歩1分の所に第2工場を開設しました。長年の夢であった第2工場が現実のものとなり、メンバー一同、より一層のアフターサービス強化とCS向上を目指し頑張っています。お近くにお寄りの際は是非お立ち寄りください。



川崎重工業（株）ロボットビジネスセンター
〒673-8666 兵庫県明石市川崎町1-1
電話 (078)921-2946 Fax (078)923-6548



（株）カワサキマシンシステムズ
関東支店(03)5807-7171 中部支店(0561)63-6800
関西支店(078)921-1551 広島支店(082)286-1711



URL: www.khi.co.jp/robot/